

第三〇三回俳都松山俳句ポスト

第三〇三回開函

「紅日」主宰 川内 雄二 選

特選三句

門を外し城門風薫る

愛媛県松山市 渡部 美恵子

流灯や港の波の煌めきて

東京都多摩市 青木 美代子

流燈の消えずに巡る湾の奥

京都府京都市 松永 夏峰

入選二十句

(市外)

海の香と海の光を浴びる夏

愛媛県伊予郡砥部町 門田 陽子

新緑の中にそびえる天守閣

奈良県大和高田市 樋口 信隆

入道雲石鎚山の嶺に立つ

東京都立川市 馬場 龍雨

蟬しぐれぬけがら一つ子規の家

大阪府吹田市 藤崎 賀之

遍路旅宿の女将の伊予絣

埼玉県比企郡小川町 藤間 友二

ロープウェイ昇る眼下に咲く桜

佐賀県佐賀市 鶴田 晴子

徒遍路リュックも帽子も色あせて

愛媛県新居浜市 薦田 千代子

故郷の城を包みて蟬しぐれ

神奈川県横浜市 正岡 純代

ゆらゆらと茶髪もゆれて盆踊り

三重県四日市市 佐川 千晶

浴衣着て少女の白き素足かな

兵庫県神戸市 荒木 智子

亡父出棺金木犀の青い空

愛媛県東温市 井上 修二

落蟬の腹見せてなほ重々し

大阪府豊中市 伊庭 三千代

朝の陽に日毎育ちし青田かな

愛媛県伊予郡松前町 吉見 シナヨ

(市内)

風鈴の百の音色も城下町

愛媛県松山市 林 一孝

おはぐろの番ひらひら闇に消ゆ

愛媛県松山市 矢野 香苗

緑蔭の深きところに朱の祠

愛媛県松山市 門田 智子

万緑の風吹き抜ける登坂道

愛媛県松山市 篠原 みどり

白蝶と見まごうばかりやまぼうし

愛媛県松山市 河野 美和子

(十五歳以下)

キャンプ場見上げてみれば星の海

兵庫県神戸市 山本 大貴

雪降ってお地蔵さんが埋もれてる

愛知県名古屋市長 五十嵐 行

伊予灘ものがたり賞

低く飛ぶ燕は汽車の速さかな

愛媛県松山市 大塚 森

投句総数	九一五句
市外	五五〇句
市内	三六五句
投句者総数	五二〇人
市外	三四一人
市内	一七九人

開函日

令和三年八月三十一日